THE LORDSBURG TIMES
JUNE 1 1943
NO. 238
ローズバーグ日本人收容所
ローズバーグ時報
知事局・六月一日・火曜日

コンミンテルンの解散説

『以ての外の嘘報だ』

ハル国務長官はスターリンの声明として米国に傳はつた『国際的共産運動に関する露国を本部とする細胞組織を解散したといふ報道を驚きみて『近来稀なる快報だ……』と感想を公表したが、昨日華府記者團の質問に対しては甚だ不鮮明なる回答をした。ハル長官は先づ『公式の通牒無し……』と逃げ、極り悪い表情をした。

U.P.記者は、次の如く眞相を素ッ破抜いたが其要点は、スターリンの声明なる物が全然根據無き幽靈報道であり、スターリン首相は、スッカリ腐つちやつて『嘘報にしても餘りに酷過ぎる……』と苦がり切つて全面的に否定をしたのである。曰く……

『露国の共産主義は、露国の信條を実行せんとする努力に対する定義に外ならず。而して此共産主義を露国以外の何れの国が適用したとて露国の関与せざる所である。既に露国に、国際的共産主義の聯絡機組無し。蔓んで解散の義あらんや……』（註）前た、墨国に亡命中、刺客の為落命せし、レオン・トロッキーと彼の生前に於ける、スターリンとの不和は右の『国際的共産主義運動の細胞組織を認めんとせし、トロッキーと其の反対の意見を固執せし争点終に不一致となりし結果であつた……』と傳ふ。

十萬の軍用機成る

歐洲攻勢十個所を語る

『極密顧問』格の大統領補佐役バーンズは『米国は既に十萬台の飛行機を製出したので、東西両洋の海軍の防備又は、攻勢的資格を完備した……』と発表した。而して、対独攻勢と、対露外交とを兼ねたるセコンドフロント開始候補地は次の十個所よりと附言した。

一、諸威　二、ノルウェー　三、東和蘭
四、南和低地　五、北佛及ブリタニー　六、ロイアー川
七、南佛　八、伊国諸島　九、伊国東岸
十、希臘東岸

イッケス泣きの一手

歴山亞軍港の佛国艦隊

ルイス中心の、米国労働手議は、政府準壓の強いやうに盡き、休戰以来毎月大に行はれて居るが今朝、休戰期満了歳つたが妥協不成立となつたので、イッケスは最後の泣きを入れ、唯一刻も早く妥協して呉れと懇請した。

然しながらルイスが何時政府と直接交渉を始めるか一向判明せず。六月に入る

埃及アレキサンドリア港に投錨の儘であつた佛国戰艦（戰闘艦一隻、重巡洋艦三隻、軽巡洋艦一隻、駆逐艦三隻、潜水艦一隻合計九隻）は、リリン・ゴドフロイ提督司令下に聯合国側に参加することに決定。

アッツ島戰況

華府三十日A.P.通信に據れば、アッツ島の攻略成り、尚少数の日本守備兵を掃蕩するだけであり、新たに同島防備を米国式に改造して次の行動に入る筈である。

一、気象台、通信機関を完成軍用とす。
一、航空路六百三十哩の千島攻略か又は難攻不落のキスカ奪還に全力を注ぐ云々。

北阿の戰後經營檢討

アルヂアに於て、昨朝から会談中のデゴール、対ジラウは、両頭共同政治を布く事と略意見一致したるが、デゴールには其幕僚に、リーマン、マッセグリー、アンドレ、フィリップ、及びジョーゼ、カフトル大將あり。ジラウには其幕下に、アルフオレス、ジョーゼ大將、ジャン、モンネがあり夫々頭脳を悩まして居る。

米国婦人軍氣質

武装凛々しい戰時下米国の花形婦人軍の勇敢なる敎傳は、世界に比類無き創作である。御今、戰場に送り出してし男子に劣らぬ殊勲を樹てる、金城鉄壁の軍であり、轉り花嫁の早変りを演ずる不所存者でおく、カーキ服で包みかれた愛人と三三九度の式を挙げたお嬢さんが当所から程近いホートブリス兵營にし現出したので、初物好きの新聞屋が鳴物入りで書き立てゐる。

此お嬢さんの名はベテーヴィナー伍長、花婿はテネー・ボイリング海軍曹

殿、御両所カーキ服で幾久しく目出度い式を挙げたとか――。

佛教講座

讃佛歌『ひかり』

正信偈　第廿四講　講師　升岡隆英師

今一日午後七時半
第十二中隊食堂

一層デッドロック状態となつた。

○ニュース

△一九三九年九月四日、英空軍は白晝ウヰルヘルムスヘーベンの独逸艦隊を爆撃したが其廿九機中無事帰還は唯一機に過ぎなかつた。勇敢英国は常に夜間爆撃をベストシステムと見て居る。

△ハルス、ワグナーは、ベーブ、ルースよりしベター。レーヤーであり、タイ、カッブしホルースに優り、殆どワグナーに比すべき名手であることは野球界権威の談である。

△シアトルのユニオン湖上のコースト・ガード補助船が、しガレットのバットから五百米の損害を受けた。当キャンプで毛布や布團の損傷は不思議でない。

△此戰争が終るや我々日本国民はそれこそ無條件で愈々一等国民となるまで。

金はあつても遊べぬ
今年の夏休みが問題

戰時下今年の夏休暇も近付いて来た山の魅力海の樂しい愉快な夏休みに特殊の傳統を持つ我米国人は此休暇を利用して運動や旅行に年〻数十億弗を費し遠く欧州から世界中を駈ずり廻る事を唯一の樂しみとし誇りとして来た国民である夏休みには金持も貧乏人もない 海へ山へと自白押しに身分相應の場所を選んで出懸け底拔けに遊び暮すことを理想として来た我国人も今年はそんな贅澤を言って居れない。

戰時下た出征兵士に先づ感謝せねばならぬ夏休みの魅力樂しさは過去の想ひ出となった。だが今日の如く我が民衆が金を握り紙幣が洪水したことはない年に当って夏休の行場がないのだ民衆は家庭や職場で働き戰勝税や收入税を支拂って居なければならない年だ。何處へ行くにも汽車も飛行機も兵士や官吏で充満し民衆を乘せるルームはない。国内の輸送は軍需軍器が縦横に運ばれてゐる。自動車はあっても少量のガスリンを満たし得ない有様だ。折角出懸け銃猟や魚釣りカヌー遊びには割当法の制限がないにしても肝腎の石炭も薪木も得られないのでどうにもならない我家の庭先へ天幕でも作って焚火でもやるか乘合バスで海辺（出懸ける外夏休暇の利用はないようだ 然も政府は今年の夏休みに戰勝ピクニックの名稱を冠せ小學生から大學生其他事務員まで動員して徹底的に勞力不足してゐる加州農園の收獲数十億が気賞れてゐる仕事に使用せんとしてゐる農園勞働者が軍需工場造船所へ去ってった後金に戰勝ピクニックの名稱の下にだす

（パレードより）

第十一中隊役員重任

役員定期交代期に会した第十一中隊は隊員の希望により役員全部重任と決した。

誤れる祖先（三四）

移住者のレリース
請願を奨励す。

斯くする事になれば殺風景極まる砂漠のレロケーションセンターに住み吹き荒ぶ寒風と戰ひ来たった日本人を祖先とする善良なる彼等市民に対する批難は尠くなるであらう。

一方ポートランド及シアトルより移住した彼等はマンザナーの加州人の行動を憤慨し元来彼等はクリーク人スの者が多いが之に反し我々の間にはビジネス及プロフェショナル・クラスの者が多い。即ちオレゴン及ワシントン州から再移住した者の模範的言動は政府の所謂レロケーション・プログラムに対する批判は彼等自身の新運命解決に魅ひて彼等自身の新運命開拓への機会を酬いられてゐる

ミニドカ・キャンプ・新聞「イリゲイタ」は創刊号の社説に於て再移住に対する彼等の不満を左の如く結論したが去る九月以来右政府の計画に対し大に努力してゐる。

我々は自ら好んで此ミニドカへ移住したのではない然し如何に抗議するも戰時中我々が此処に居住する事実を変更する事は出来ぬであらう。譬へ少数の例外はあるとしても我々は二十世紀の専制主義が枢軸国の首都から駆逐される迄は此処に居住すべく余儀なくされてゐる。

今や政府は移住者がレリースされるための登録を奨励してゐる此のレリースは「無期限出所」を意味するものとして移住者の間によく知られてゐる此請願をする者は十才から三十五才迄の男女で米国で教育を受けた者により提出される事となってゐる。

演藝會御披露

近日中に当所全員が移動するとかの噂で就いては我演藝團もお名残興行として来る三、四、五の三日間午後七時半より娯樂室に於て左記名題歌舞技演藝を催しますので賑々しく御来観を乞ふ次第です

○初日は第九。十西中隊諸君
○二日目第十一。十二西中隊〃
○三日目第五。六。八中隊〃

▲忠臣藏七段目
大石内蔵之助　平右エ門
大石由良之助　重太郎
おかる　弥五郎
配役　喜太八
松本幸三郎　伴内
中村福三郎　九太夫
力弥
仲居

▲源平魁躍（扇屋之段）
熊谷　小萩事敦盛　中村福三郎。
川上　清。
上總　松本幸三郎。桂子花柳澄子。姉輪柳春風。軍次　中村延若。お竹　嵐勘十郎。お銀　澤村宗次。お市　中村時壽。家来　阪東壽美藏。

昱等は新しい地方に移住する難事業に直面すると共に経済的安全と幸福の為に善処し得る処の者でなくてはならぬと十ケ所のレロケーション・センターの此計画の主任であるハロルド・ジェームスは語り左の如く説明した

戰時下に於ける米国としてはレロケーション・センターの問題解決として此計画は実に素晴しいものである。国内の大部分が日系市民に対する知識のない事と理解のない事から自然に偏見が湧いて来るのである。（つづく）